

常設展示室 歴史文化展示ゾーン 大型マルチスクリーン映像をリニューアルしました

長崎歴史文化博物館では、当館が長崎県の文化観光をより充実したものとできるように、2階歴史文化展示ゾーン(常設展示室)において、2024年3月9日(土)より、新たに「世界のなかの国際貿易都市(グローバル・シティ)・長崎」をテーマに、5つの映像ストーリーを公開いたします。江戸時代の長崎の歴史・文化と現代の観光地を、長崎歴史文化博物館に収蔵されている貴重な文化財とのつながりやAIや3DCGなど最新の映像技術、人気アニメ・ドラマに出演の声優・俳優のナレーションによる臨場感あふれる解説を通じて紹介します。

【新たに追加される作品】1作品上映時間...約5分

- ①中国 —ヒト・モノの往来—
- ②オランダ —異文化交流—
- ③長崎奉行 —国際貿易都市の行政官—
- ④幕末 —日本近代化の先駆け—
- ⑤キリスト教 —潜伏のおわりへ—



●常設展示室営業時間

[12月~3月] 8:30~18:00 (最終入館17:30) [4月~11月] 8:30~19:00 (最終入館18:30)
※毎月第一・第三月曜日は休館日です(祝日の場合は翌日)

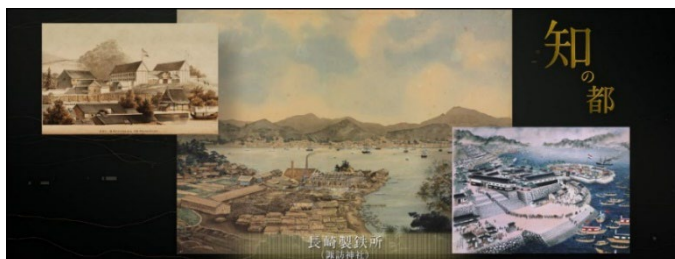
●観覧料

大人630円、小中高校生310円 ※長崎県内の小中学生無料



本作品では、林道栄・シーボルト・長崎奉行 牧義制・上野彦馬・プティジャン神父の5名が3DCGで再現され、現在に繋がる長崎の歴史をナビゲートします。

字幕は日本語のほか、英語・中国語(繁・簡)・韓国語に対応しています。

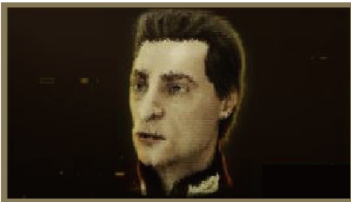


林道栄を演じていただいた三谷昌登さんによる特別インタビューを、こちらからお読みいただけます
→<https://x.gd/eZz2m>

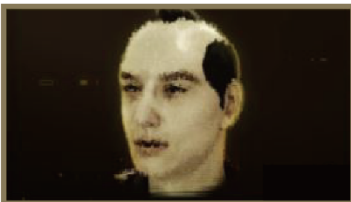
当館のX(旧Twitter)にて、15秒のPR映像をご覧ください。



ヒト・モノの往来
～長崎からアジア、そして世界へ広がる
ヒト・モノの交流の姿
ナビゲーター：林道栄（演：三谷昌登）



異文化交流
～ヨーロッパから長崎へ、長崎からヨーロッパへ
異文化（情報）交流の姿
ナビゲーター：シーボルト（演：森田成一）



国際貿易都市の行政官
～国際貿易都市を統括し、幕府外交を担った
新たな長崎奉行像
ナビゲーター：牧義制（演：佐々木望）



日本近代化の先駆け
～新たな国際関係、新たな国際貿易都市の光景、
培われた技術力
ナビゲーター：上野彦馬（演：山崎たくみ）



信徒発見～潜伏のおわりへ
～教会堂中心に、潜伏から解禁の信仰の歴史、
長崎県内各地の教会堂への誘い
ナビゲーター：プティジャン神父（演：村雨辰剛）



後日、旅する長崎学公式ホームページ(<https://tabinaga.jp/>)にて、1分版のPR映像を公開いたします。

●常設展示室営業時間

[12月～3月] 8:30～18:00（最終入館17:30） [4月～11月] 8:30～19:00（最終入館18:30）

※毎月第一・第三月曜日は休館日です（祝日の場合は翌日）

●観覧料

大人630円、小中高校生310円 ※長崎県内の小中学生無料



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

公式ホームページ <http://www.nmhc.jp/>
(SNS) Facebook <https://www.facebook.com/rekibun/>
Instagram <https://www.instagram.com/rekibun/>
X (Twitter) https://twitter.com/ngs_rekibun/